

# 平成 29 年度事業計画書

自 平成 29 年 4 月 1 日  
至 平成 30 年 3 月 31 日

## (1) 資料の収集拡充

### ① 図書

従来収集の雑誌及びノンフィクション関係書籍のほかに、新たな雑誌等の拡充を図る。

### ② 雑誌記事索引

独自開発での雑誌記事索引データベースは、「雑誌記事索引ウェブ検索サービス」として、国内外で利用されて高い評価を受けている。索引データの充実に全力を挙げる。

## (2) 雑誌記事索引データベースの整備

### ① 記事検索閲覧サービス

来館者が当館所蔵の雑誌記事索引を、検索端末で検索し、閲覧できる体制を常備する。

### ② 図書管理システムの導入検討

利用者サービス向上と業務管理の効率化を図るため、所蔵雑誌の手書き台帳を電子化して閲覧できる図書管理システムの導入を検討する。

### ③ 教育機関と公立図書館対象雑誌記事索引ウェブサービス

教育機関は平成 17 年、公立図書館は平成 22 年から、雑誌記事検索データベースのオンラインサービスを提供し、活用されている。一層の普及促進を図る。

## (3) 雑誌記事複写サービス

### ① 来館者への複写サービス

来館者に対して、著作権法の範囲内で所蔵雑誌の記事複写サービスを行う。

### ② 記事複写資料配送サービス

来館できない利用者に、著作権法の範囲内で所蔵雑誌の記事複写配送サービスを行う。

### ③ 記事複写資料のファクシミリ送信サービス

賛助会員に対して、所蔵雑誌の記事を複写し、ファクシミリ送信するサービスを行う。所定の複写権使用料を、複写権管理団体に納付する。

## (4) 営業力の強化

### ① マスコミ賛助会員への資料リストの送信

その日に起きた事件等の関連記事資料リストを、マスコミの賛助会員にファクシミリ送信。記事複写サービスの利用を呼び掛ける。

### ② 「Web OYA-Bunko」利用施設の拡大

全国の公立図書館や教育機関に、利用を呼び掛けるレター作戦を展開する。

### ③ 賛助会員加入の呼びかけ

法人、個人に対して、手紙やホームページで、賛助会員参加を呼び掛ける。

### ④ クラウドファンディング募集

クラウドファンディング運営会社との協力で、全国から寄付を募る。

## (5) 雑誌記事索引検索システム改修

雑誌記事索引検索システム改修で、新システム構築。10 月から運用開始をする。

## (6) 施設改修

東京本館の閲覧室と検索室の壁の塗り替え、カーペットの張り替えなどを実施。

## (7) 埼玉越生分館の事業

① 大宅壮一関連資料を展示、公開する。原則として、1 か月に 1 日開館する。

② 浄化槽、電気設備の補修、トイレ修理を実施する。

## ▽ 出版物の刊行

機関紙「大宅文庫ニュース」を定期刊行し、無料頒布する。